

口腔病学会共催 歯学部新任教授による講演会

演題『口腔健康教育学分野が目指す研究と教育』

大学院医歯学総合研究科 口腔健康教育学分野
高橋 礼奈 教授



概要

超高齢社会を迎え、歯科材料や技術の進歩により、多くの歯が口腔内に長く保たれるようになった一方で、根面う蝕をはじめとする新たな課題が顕在化している。こうしたなか、治療に加えて、予防、継続的な口腔健康管理、患者支援の重要性が一層高まっている。これらの課題に対応するには、歯科医師と歯科衛生士がそれぞれの専門性を生かして協働するとともに、臨床や教育に生じる疑問を科学的に捉える力を育むことが重要である。演者は、保存修復学を基盤として、接着歯学、CAD/CAM 関連材料、う蝕治療・予防に関する研究や診療ガイドライン作成に携わってきた。本講演では、これまでの研究・教育活動を振り返り、保存修復学で培った視点を、予防・健康支援を軸とする口腔保健の領域へどのように展開し、研究・臨床・教育をつなぐ人材育成に生かしていくか、口腔健康教育学分野の今後の方向性について述べる。

ご略歴

2006 年 東京医科歯科大学歯学部歯学科 卒業
2011 年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 博士課程修了
東京医科歯科大学歯学部附属病院むし歯外来 医員
2010～2011 年、2012 年 ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン 客員研究員
2013 年 東京医科歯科大学歯学部附属病院むし歯外来（う蝕制御学分野） 助教
2023 年 東京医科歯科大学病院むし歯科（う蝕制御学分野） 講師（キャリアアップ）
2026 年 東京科学大学大学院口腔健康教育学分野 教授
現在に至る